

XIV 一般口演

学術講演 1日目 5月26日(木)

第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

第1群 COVID-19 嗅覚 (9:00~10:00)

座長:志賀 英明(金沢医科大学) 任 智美(兵庫医科大学病院)

- | | | | |
|-------|--|------|--------------|
| 0-001 | コロナ禍における嗅覚・味覚検査についての全国調査 | 吉野綾穂 | (日本医科大学付属病院) |
| 0-002 | 岡山大学における COVID-19 関連嗅覚味覚障害患者の検討 | 村井 綾 | (岡山大学病院) |
| 0-003 | COVID-19 後遺症の嗅覚味覚障害例について | 愛場庸雅 | (大阪府立十三市民病院) |
| 0-004 | COVID-19 感染後に遷延する嗅覚障害症例の検討 | 西寫大宣 | (東京大学) |
| 0-005 | 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)罹患後の遷延する嗅覚味覚異常例の検討 | 任 智美 | (兵庫医科大学) |
| 0-006 | コロナウイルス感染症による嗅覚障害と感冒後嗅覚障害患者の臨床的比較 | 岡崎 健 | (兵庫医科大学) |

第2群 嗅覚 (10:00~10:50)

座長:近藤 健二(東京大学医学部附属病院) 野中 学(東京女子医科大学)

- | | | | |
|-------|--|------|----------------|
| 0-007 | 高齢者における嗅覚・味覚障害の自覚と検査結果の関連について | 杉浦彩子 | (国立長寿医療研究センター) |
| 0-008 | 「嗅覚・味覚専門外来」開設後 COVID-19 流行前までの5年間の症例検討 | 柴田美雅 | (産業医科大学病院) |
| 0-009 | 好酸球性副鼻腔炎による嗅覚障害に対するデュピルマブの有効性 | 小町太郎 | (日本医科大学千葉北総病院) |
| 0-010 | 基準嗅力検査の精度を高める工夫についての検討 | 細矢 慶 | (日本医科大学多摩永山病院) |
| 0-011 | 嗅覚障害患者におけるアンモニウム刺激臭に対する感度の検証 | 関根瑠美 | (東京慈恵会医科大学) |

第 3 群 アレルギー性鼻炎

(10:50~12:20)

座長：大久保公裕（日本医科大学付属病院）川島佳代子（大阪はびきの医療センター）

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------------|
| 0-012 | 静岡県伊東市におけるヒノキ科花粉飛散数予測 | 藤井まゆみ | （藤井クリニック） |
| 0-013 | スギ・ヒノキ花粉症における QOL 効用値と鼻眼症状スコアとのマッピング | 金井健吾 | （国際医療福祉大学） |
| 0-014 | アレルギー性鼻炎におけるダニ感作率32年間の推移 | 宇佐神 篤 | （東海花粉症研究所） |
| 0-015 | 季節性アレルギー性鼻炎に対するオマリズマブの使用経験 | 中西 悠 | （耳鼻咽喉科サージッククリニック老木医院） |
| 0-016 | ダニ舌下免疫療法を施行している小児におけるスギに対する新規感作抑制効果の検討 | 川島佳代子 | （大阪府立病院機構大阪はびきの医療センター） |
| 0-017 | スギ花粉症・ダニアレルギーにおける局所アレルギー反応性鼻炎（LAR）の可能性 | 春名良洋 | （日本医科大学武蔵小杉病院） |
| 0-018 | スギ・ダニ二種舌下免疫療法（dual-SLIT）における抗原特異的 IgE の経時的変化 | 古舘佐起子 | （国際医療福祉大学三田病院） |
| 0-019 | 抗原特異的 IgE 抗体の抗原親和性からみた舌下免疫療法の新たな作用機序 | 中村圭吾 | （滋賀医科大学） |
| 0-020 | 鼻茸組織中におけるアスペルギルス抗原 Asp1f1 同定と真菌アレルギーの新たな病態 | 山田武千代 | （秋田大学） |

第5会場 (神戸国際会議場 4F 401+402)

第4群 中耳 (9:00~10:00)

座長：林 達哉 (旭川医科大学) 假谷 伸 (岡山大学)

- | | | | |
|-------|---------------------------------------|-------|---------------|
| 0-021 | イムノクロマト法によるCTP検査キットの開発 | 丹沢泰彦 | (埼玉医科大学) |
| 0-022 | CTP検査手引きの作成に向けて | 松田 帆 | (埼玉医科大学) |
| 0-023 | 外リンパ瘻を思い浮かべるために | 牧野邦彦 | (新須磨病院) |
| 0-024 | 当科における7年間の先天性耳小骨奇形症例の検討 | 西村幸司 | (帝京大学医学部溝口病院) |
| 0-025 | 鼓膜チューブ留置術の既往が以後のチューブ留置術の治療成績に与える影響の検討 | 大塚進太郎 | (大阪母子医療センター) |
| 0-026 | 小児肺炎球菌ワクチン導入前後における鼓膜チューブ挿入術頻度の解析 | 小川結衣 | (広島大学病院) |

第5群 中耳真珠腫 (10:00~11:10)

座長：田中 康広 (獨協医科大学埼玉医療センター)

白馬 伸洋 (帝京大学医学部附属溝口病院)

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------|
| 0-027 | 当科におけるSAMEO-ATO分類を用いた後天性中耳真珠腫手術症例の検討 | 門脇嘉宣 | (大分大学) |
| 0-028 | 耳介軟骨を再建に使用するわれわれの鼓室形成術—20年以上経過を観察した症例の画像と鼓膜所見— | 松井和夫 | (聖隷横浜病院) |
| 0-029 | 外耳道後壁再建術(軟素材)を施行した中耳真珠腫症例の術後外耳道形態に関する検討 | 上野真史 | (済生会宇都宮病院) |
| 0-030 | 弛緩部型真珠腫に対するシンプルな術式選択 | 遠藤志織 | (静岡済生会総合病院) |
| 0-031 | 側頭部骨内に大きく進展した外耳道の術後性上皮真珠腫 | 池田ひとみ | (東邦大学医療センター佐倉病院) |
| 0-032 | 頭蓋内合併症を伴った中耳真珠腫2症例 | 神田裕樹 | (大阪市立大学) |
| 0-033 | 耳垢型決定遺伝子ABCC11と後天性中耳真珠腫の関連性 | 原 聡 | (順天堂大学) |

第6群 難治性中耳炎 (11:10~12:10)

座長：松原 篤 (弘前大学) 吉田 尚弘 (自治医科大学附属さいたま医療センター)

- | | | | |
|-------|--|-------|----------------------|
| 0-034 | 難治性中耳炎の診断 | 江洲欣彦 | (自治医科大学附属さいたま医療センター) |
| 0-035 | デュピルマブは鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎(CRSwNP)患者に合併した好酸球性中耳炎(EOM)も改善する | 松脇由典 | (恵芳会松脇クリニック品川) |
| 0-036 | IL-4/13受容体モノクローナル抗体(デュピルマブ)の好酸球性中耳炎に対する臨床効果の検討 | 澤 允洋 | (自治医科大学附属さいたま医療センター) |
| 0-037 | 好酸球性中耳炎におけるeosinophil extracellular DNA trap cell death(EETosis) | 太田伸男 | (東北医科薬科大学) |
| 0-038 | 好酸球性中耳炎症例における血清ペリオスチン値の検討 | 菊地さおり | (東京北医療センター) |
| 0-039 | ANCA関連血管炎性中耳炎10症例の臨床的検討 | 浦本怜奈 | (九州大学病院) |

第 7 群 鼓膜 1

(16 : 45~17 : 45)

座長：野村 泰之 (日本大学) 湯浅 有 (仙台・中耳サージセンター)

- 0-040 当院におけるスポーツ外傷性鼓膜穿孔症例の検討 湯浅 有 (仙台・中耳サージセンター)
- 0-041 鼓室内脂肪組織重層留置による局所麻酔下鼓膜再生術の 1 例 中嶋正人 (埼玉医科大学病院)
- 0-042 当院神経聴覚耳科外来における bFGF 製剤 (リティンパ) による鼓膜閉鎖術の検討 伊藤まり (新百合ヶ丘総合病院)
- 0-043 当科における鼓膜穿孔閉鎖の治療方針—リティンパ[®]、パタフライ軟骨、1 型の使い分け— 北尾恭子 (伊勢原協同病院)
- 0-044 当科における小児リティンパ施行例の検討 須納瀬知輝 (東京女子医科大学附属足立医療センター)
- 0-045 bFGF 製剤 (リティンパ[®]) による鼓膜穿孔閉鎖術—複数回施行例の検討 高橋優宏 (国際医療福祉大学三田病院)

第 8 群 鼓膜 2

(17 : 45~18 : 35)

座長：小林 泰輔 (高知大学) 水足 邦雄 (防衛医科大学校)

- 0-046 リティンパによる鼓膜穿孔閉鎖術 32 症例の検討術後聴力改善の評価 朝子愛梨 (関西医科大学附属病院)
- 0-047 鼓膜再生療法による手術前後の聴力変化 金井理絵 (医学研究所北野病院)
- 0-048 内視鏡下鼓室形成術 3 型を施行した鼓膜再生療法症例 北真一郎 (田附興風会北野病院)
- 0-049 鼓膜石灰化症例に対する鼓膜再生療法の術後成績 山口智也 (田附興風会医学研究所北野病院)
- 0-050 石灰化鼓膜から正常鼓膜は再生するか? 三輪 徹 (田附興風会医学研究所北野病院)

第6会場 (神戸国際会議場 4F 403)

第9群 急性感音難聴

(9:00~10:00)

座長：鈴木 光也 (東邦大学医療センター佐倉病院) 藤坂実千郎 (富山大学)

- | | | | |
|-------|---------------------------------------|------|-----------------|
| 0-051 | 突発性難聴の予後因子の検討 | 中筋康太 | (小田原市立病院) |
| 0-052 | 突発性難聴に対する水素吸入治療 多施設共同二重盲検試験 | 岡田昌浩 | (愛媛大学) |
| 0-053 | 急性感音難聴に対する全身ステロイド反復投与と聴力予後に関する検討 | 山本賢吾 | (北里大学メディカルセンター) |
| 0-054 | 突発性難聴に対するステロイド鼓室内投与の効果・合併症に関する因子の検討 | 鬼頭良輔 | (信州大学) |
| 0-055 | ステロイド鼓室内注入療法による鼓膜穿孔の発症リスク因子についての検討 | 勝然昌子 | (JR 東京総合病院) |
| 0-056 | COVID-19 禍におけるステロイド依存性難聴の治療プロトコールについて | 神崎 晶 | (慶應義塾大学) |

第10群 平衡1

(10:00~11:10)

座長：瀬尾 徹 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院) 五島 史行 (東海大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|---------------------|
| 0-057 | めまい患者の「心配なこと」「知りたい情報」 | 角田玲子 | (目白大学耳科学研究所クリニック) |
| 0-058 | 強迫傾向を考慮しためまい診療 | 五島史行 | (東海大学) |
| 0-059 | 持続性知覚性姿勢誘発めまい症例の検討—半規管麻痺の有無での比較— | 蒲谷嘉代子 | (名古屋市立大学) |
| 0-060 | 当院での前庭リハビリテーション患者の特徴 PPPD 症例に着目して | 水野耕平 | (国立病院機構東京医療センター) |
| 0-061 | 持続性知覚性姿勢誘発めまいに対する自己管理による前庭リハビリテーションの治療効果 | 藤本千里 | (東京大学) |
| 0-062 | 慢性浮動性めまいを主訴とする症例における馴化障害。聴性中間反応による検討 | 室伏利久 | (帝京大学溝口病院) |
| 0-063 | 前庭性片頭痛の神経耳科学的検討 | 瀬尾 徹 | (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院) |

第 11 群 側頭骨腫瘍

(11:10~12:20)

座長：柿木 章伸（神戸大学）角田 篤信（順天堂大学附属練馬病院）

- | | | | |
|-------|---|-------|----------------------|
| 0-064 | デノスマブによる保存治療にて制御できた側頭骨内巨細胞腫の1例 | 佐藤 崇 | (大阪大学) |
| 0-065 | 頭蓋内に大きく進展した側頭骨コレステリン肉芽腫の一例 | 原 麻梨子 | (東京女子医科大学附属足立医療センター) |
| 0-066 | 当院で経験した錐体部病変14例の検討 | 守谷聡一郎 | (九州大学病院) |
| 0-067 | 当科で治療を行ったグロムス腫瘍の4例 | 真鍋敬宏 | (九州大学) |
| 0-068 | 外耳道癌の早期臨床像—診断確定までの経過と初診時の耳鏡所見 | 瀬越空人 | (東京医科歯科大学) |
| 0-069 | 側頭骨扁平上皮癌におけるPD-L1発現と腫瘍浸潤リンパ球の評価ならびに予後の検討 | 本郷貴大 | (九州大学) |
| 0-070 | 進行聴器癌に対するDocetaxel、Cisplatin、5-FU同時併用化学放射線療法の有効性および有害事象に対する検討 | 山田晃大 | (神戸大学医学部附属病院) |

第 12 群 小児聴覚1

(16:45~17:35)

座長：伊藤 真人（自治医科大学）吉田 晴郎（長崎大学）

- | | | | |
|-------|--|-------|------------|
| 0-071 | 新生児120,823人を対象とした先天性難聴児の疫学調査 | 吉村豪兼 | (信州大学) |
| 0-072 | 新生児120,823人における先天性難聴児の原因別頻度 | 大久保卓哉 | (信州大学) |
| 0-073 | 千葉県の新生児聴覚スクリーニング検査の現状—千葉県新生児聴覚検査検討会の活動について— | 仲野敦子 | (千葉県こども病院) |
| 0-074 | 0歳児における初回ABR閾値と確定聴力との関係—新スク後二次検査機関における適切な方針決定に向けて— | 兵庫美砂子 | (京都府立医科大学) |
| 0-075 | 京都市立小中学校難聴学級聴覚検診における難聴児の各周波数聴力変動 | 木戸脇尚子 | (京都府立医科大学) |

第 13 群 小児聴覚2

(17:35~18:25)

座長：後藤友佳子（甲南医療センター）増田佐和子（国立病院機構三重病院）

- | | | | |
|-------|---------------------------------|-------|-----------------|
| 0-076 | 難聴小児・若年成人とその保護者における難聴の理解 | 増田佐和子 | (国立病院機構三重病院) |
| 0-077 | 急性感音難聴が疑われた小児例の検討 | 佐久間直子 | (日本医科大学付属病院) |
| 0-078 | 小児機能性難聴の検討 | 近藤英司 | (徳島大学) |
| 0-079 | ワイドバンドティンパノメトリー(WBT)を用いた小児聴力の推定 | 上出洋介 | (かみで耳鼻咽喉科クリニック) |
| 0-080 | 10年間に当科を難聴精査目的に受診した小児例の臨床的検討 | 宗 大貴 | (済生会宇都宮病院) |

第7会場 (神戸国際会議場 5F 504+505)

第 14 群 鼻・副鼻腔悪性腫瘍 (9:00~10:20)

座長：花澤 豊行 (千葉大学) 三浦 弘規 (国際医療福祉大学附属三田病院)

- | | | | |
|-------|--|-------|-------------------------|
| 0-081 | 上顎洞癌 T4b 中頭蓋底進展例に対する集学治療の
切除手術の有用性 | 西野 宏 | (自治医科大学) |
| 0-082 | 3D プリンターが有用だった上顎歯肉癌再建手術の
一例 | 福武純子 | (大阪国際がんセンター) |
| 0-083 | M0 上顎 (鼻副鼻腔、上歯肉、硬口蓋) 悪性黒色腫
(MM) の治療選択と治療後の長期経過 | 今野昭義 | (脳神経疾患研究所附属総
合南東北病院) |
| 0-084 | 経鼻内視鏡手術を行った鼻副鼻腔悪性腫瘍の 2 例 | 小池毬子 | (東京都立多摩総合医療セ
ンター) |
| 0-085 | 鼻腔・篩骨洞悪性腫瘍に対する内視鏡下経鼻手術の
有用性—専門施設の班研究調査に基づく臨床統計— | 小林正佳 | (三重大学) |
| 0-086 | 内視鏡下頭蓋底手術を考慮した嗅神経芽細胞腫に対
する新規病期分類の検討 | 中菌 彬 | (北海道大学) |
| 0-087 | 嗅神経芽細胞腫における異所性 ACTH 症候群発症
予測としての ACTH 免疫染色の意義 | 御子柴卓弥 | (慶應義塾大学) |
| 0-088 | 内反性乳頭腫および内反性乳頭腫関連癌と HPV お
よび EGFR 遺伝子変異との相関 | 平川 仁 | (琉球大学) |

第 15 群 上咽頭癌 (10:20~11:10)

座長：成田 憲彦 (福井大学) 松塚 崇 (朝日大学病院)

- | | | | |
|-------|---|------|-----------|
| 0-089 | 当科における上咽頭がん19例の臨床的検討 | 間多祐輔 | (総合南東北病院) |
| 0-090 | 上咽頭癌に対する免疫チェックポイント阻害薬の効
果について | 真子知美 | (九州大学) |
| 0-091 | 糖尿病が EBV 関連上咽頭癌の予後に与える影響 | 緑川 伸 | (弘前大学) |
| 0-092 | EBV 陽性上咽頭癌における性ホルモンが EBV 再活
性化および発癌に及ぼす影響 (続報) | 土地宏朋 | (金沢大学) |
| 0-093 | Epstein-Barr ウイルスゲノムによる上咽頭癌のエピ
ゲノム異常 | 溝上晴恵 | (金沢大学) |

第 16 群 唾液腺 (11:10~12:20)

座長：星川 広史 (香川大学) 松本 文彦 (順天堂大学)

- | | | | |
|-------|---|------|-------------|
| 0-094 | 唾石症に対する MRI による新しい画像評価 | 鈴木宏隆 | (日本医科大学) |
| 0-095 | 術前に耳下腺ワルチン腫瘍を疑う症例における核出術の適応と成績 | 堀 龍介 | (藤田医科大学) |
| 0-096 | ワルチン腫瘍における濾胞性ヘルパー T 細胞とヘルパー T 細胞 1 型の役割 | 小林義明 | (金沢医科大学) |
| 0-097 | 耳下腺基底細胞腺腫 23 例の臨床的特徴 | 稲井俊太 | (東京女子医科大学) |
| 0-098 | 耳下腺深葉由来の基底細胞腺癌の一例 | 竹村隼也 | (熊本大学) |
| 0-099 | 低悪性度耳下腺癌症例の検討 | 鳥居淳一 | (がん研究会有明病院) |
| 0-100 | 再発・転移唾液腺導管癌に対する抗 HER2・抗 AR 療法の生存への寄与 | 川北大介 | (名古屋市立大学) |

第 17 群 頭頸部症例 1 (16:45~17:35)

座長：辻 裕之 (金沢医科大学) 岡本 伊作 (東京医科大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|----------------------|
| 0-101 | 再発を繰り返す早期声門癌に対してイルミノックス治療を実施した 1 例 | 別府慎太郎 | (愛知県がんセンター病院) |
| 0-102 | 急速な増殖を示した原発不明頸部 NUT midline carcinoma の一例 | 岡田花子 | (横浜市立大学附属市民総合医療センター) |
| 0-103 | 左鎖骨下静脈内膜肉腫の一例 | 山口耕平 | (香川大学) |
| 0-104 | 鼻腔原発高分化型脂肪肉腫の一例 | 森 安仁 | (NTT 東日本関東病院) |
| 0-105 | 頭頸部高分化型脂肪肉腫の 2 症例 | 石永 一 | (三重大学) |

第 18 群 頭頸部症例 2 (17:35~18:25)

座長：北村 守正 (金沢医科大学) 倉富勇一郎 (佐賀大学)

- | | | | |
|-------|----------------------------------|------|------------------|
| 0-106 | 巨大頸縦隔型脂肪腫に対する耳鼻咽喉科、消化器外科によるアプローチ | 田中康隆 | (北九州市立医療センター) |
| 0-107 | 副咽頭間隙に生じた骨化性線維粘液性腫瘍の 1 例 | 高田晋明 | (兵庫県立尼崎総合医療センター) |
| 0-108 | 内視鏡下経口的咽喉頭手術にて切除しえた中咽頭血管腫の 2 例 | 永井遼斗 | (慶應義塾大学) |
| 0-109 | 好酸球性肺炎を合併した木村氏病の一例 | 栗生憲和 | (群馬大学) |
| 0-110 | 頭頸部領域の神経サルコイドーシスが疑われた 2 症例 | 出井克昌 | (静岡赤十字病院) |

第8会場 (神戸国際会議場 5F 501)

第 19 群 頭頸部臨床統計 (9:00~10:20)

座長：加藤 久幸 (藤田医科大学) 宮本 俊輔 (北里大学)

- | | | | |
|-------|-------------------------------------|------|------------|
| 0-111 | 頭頸部癌の治療方法による再発形式の違い | 宮丸 悟 | (熊本大学) |
| 0-112 | 当科における頭頸部癌放射線療法後の喉頭壊死症例の検討 | 高原美希 | (川崎市立川崎病院) |
| 0-113 | 中咽頭癌における放射線治療後の再発・残存病変に対する救済手術症例の検討 | 新橋 涉 | (がん研有明病院) |
| 0-114 | 頭頸部癌患者治療における皮下植込み型中心静脈ポートの安全性の検討 | 池田雅一 | (福島県立医科大学) |
| 0-115 | 当科で施行したリンパ節生検症例の検討 | 久保和彦 | (千鳥橋病院) |
| 0-116 | 当院における悪性リンパ腫の統計的検討について | 本多勇輔 | (九州医療センター) |
| 0-117 | 当科における眼窩内腫瘍への穿刺吸引細胞診 | 堂西亮平 | (鳥取大学) |
| 0-118 | 頸部神経鞘腫の被膜間摘出術における腫瘍被膜の検討 | 嶋根俊和 | (昭和大学) |

第 20 群 頭頸部癌支援 (10:20~11:20)

座長：上田 勉 (広島大学) 中溝 宗永 (東京女子医科大学)

- | | | | |
|-------|---|--------|------------------------|
| 0-119 | 喉頭摘出手術における術後咽頭皮膚瘻の発生とサルコペニアの関係 | 一ノ瀬万里子 | (金沢大学) |
| 0-120 | 頭頸部癌患者の入院時栄養評価は予後予測に有用である。—GLIMの有用性— | 久徳綾香 | (愛知医科大学) |
| 0-121 | 非高齢頭頸部癌症例における高齢者機能評価スクリーニングツール G8 の有用性の検討 | 堀地祐人 | (兵庫県立がんセンター) |
| 0-122 | 当院における頭頸部在宅療養支援チームの取り組みとその成果 | 是松瑞樹 | (大阪国際がんセンター) |
| 0-123 | 頭頸部イルミノックス治療に対するクリニカルパスの作成 | 寺田星乃 | (愛知県がんセンター) |
| 0-124 | 茨城県における喉頭摘出後のシャント発声の現状について | 西村文吾 | (茨城県立中央病院・茨城県地域がんセンター) |

第 21 群 気管 1

(11:20~12:20)

座長：鈴木 真輔 (秋田大学) 真栄田裕行 (琉球大学)

- | | | | |
|-------|---|------|--------------------|
| 0-125 | 喉頭全摘出術の気管腕頭動脈瘻のリスクに関する検討 | 稲木香苗 | (足利赤十字病院) |
| 0-126 | 当院における Provox 留置後症例の検討 | 今泉冴恵 | (がん研有明病院) |
| 0-127 | 術翌日から気管カニューレ抜去可能な縦隔気管孔作成術 | 藤井 隆 | (大阪国際がんセンター) |
| 0-128 | 術後に気管カニューレが必要な症例に対する鹿野式声門閉鎖術の切開孔形成の工夫 | 今井篤志 | (浜松医科大学) |
| 0-129 | 喉頭気管分離術後の気管皮膚唾液瘻のコントロールに喉頭中央部分切除を施行した症例 | 大原賢三 | (旭川医科大学) |
| 0-130 | 術後気管皮膚瘻孔に対して局所陰圧療法を用いて閉鎖した1例 | 濱本文美 | (神戸市立医療センター中央市民病院) |

第9会場 (神戸国際会議場 5F 502)

第22群 甲状腺1

(9:00~10:30)

座長：今西 順久 (国際医療福祉大学医学部成田病院) 門田 伸也 (四国がんセンター)

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------|
| 0-131 | 甲状腺癌における糖代謝酵素の発現率と SUV 値の関連についての検討 | 吉川智美 | (金沢大学) |
| 0-132 | 甲状腺腫瘍摘出術後の術後組織診断と術前穿刺吸引細胞診の比較と超音波所見について | 井上由佳理 | (獨協医科大学埼玉医療センター) |
| 0-133 | 甲状腺片葉切除後の残葉甲状腺に出現した微小癌の検討 | 能田拓也 | (金沢医科大学) |
| 0-134 | 3D 外視鏡を使用した甲状腺全摘術と頸部郭清術の試み | 林 慶和 | (関西医科大学) |
| 0-135 | 当院における内視鏡補助下甲状腺手術 (VANS 法) の経験 | 大野十央 | (東京医科歯科大学) |
| 0-136 | 甲状腺手術における臨床的神経麻痺別の術後早期声帯麻痺の頻度について | 友田智哲 | (伊藤病院) |
| 0-137 | 甲状腺全摘術後の血清 intact PTH の経時的変化に関する検討 | 井口聖名 | (済生会宇都宮病院) |
| 0-138 | 赤外観察カメラシステムおよび ICG 蛍光法を用いた副甲状腺機能温存の試み | 岡村 純 | (聖隷浜松病院) |
| 0-139 | 甲状腺全摘後の副甲状腺機能低下症の発症因子および術中 ICG 蛍光法による発症予測とその指標について | 入谷啓介 | (神戸大学) |

第23群 免疫化学療法

(10:30~11:40)

座長：浅田 行紀 (宮城県立がんセンター) 別府 武 (埼玉県立がんセンター)

- | | | | |
|-------|---|------|------------------|
| 0-140 | 免疫化学療法は局所進行頭頸部治療のゲームチェンジャーか？ | 益田宗幸 | (国立病院機構九州がんセンター) |
| 0-141 | ペムプロリズマブ単独療法後にペムプロリズマブと化学療法の併用療法へ移行し長期奏功を得た症例 | 小山哲史 | (鳥取大学) |
| 0-142 | 当科における Pembrolizumab 投与症例の検討 | 貴田紘太 | (兵庫医科大学) |
| 0-143 | 分子標的薬・免疫チェックポイント阻害薬投与中に脳転移を来した頭頸部癌肺転移の2症例 | 茂木 愛 | (日本赤十字社成田赤十字病院) |
| 0-144 | 当科における頭頸部扁平上皮癌に対するニボルマブ治療症例の検討 | 片桐克則 | (岩手医科大学) |
| 0-145 | 当科におけるニボルマブ使用症例の臨床的検討 | 鈴木哲史 | (弘前大学医学部附属病院) |
| 0-146 | 当科における Nivolumab の使用経験 バイオマーカーの検討 | 田中克典 | (琉球大学) |

第 24 群 化学放射線療法 (11:40~12:20)

座長：近松 一郎 (群馬大学) 畠山 博充 (横浜市立大学)

- | | | | |
|-------|--|------|--------------------|
| 0-147 | 頭頸部癌に対する化学放射線療法の治療待機状況 | 松本浩平 | (長崎医療センター) |
| 0-148 | 頭頸部癌化学放射線療法による粘膜炎予防としてのグルタミンFの使用経験 | 加藤光彦 | (埼玉医科大学国際医療センター) |
| 0-149 | 局所進行鼻副鼻腔未分化癌に対して導入化学療法後CRTを行い、Complete Metabolic Response(CMR)を得た2症例 | 安本眞美 | (神戸市立医療センター中央市民病院) |
| 0-150 | シスプラチン不耐頭頸部扁平上皮癌に対するカルボプラチン毎週投与併用化学放射線治療：第Ⅱ相試験進捗報告 | 植木雄志 | (新潟大学) |

第10会場 (ポートピアホテル南館 1F 大輪田特設)

第 25 群 鼻・アレルギー研究 1 (9:00~10:10)

座長：北村 嘉章 (徳島大学) 戸嶋 一郎 (滋賀医科大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|-----------------------|
| 0-151 | HMGB1 をターゲットとした鼻副鼻腔疾患の病態の
解明 | 大和田 築 | (JA 北海道厚生連帯広厚生
病院) |
| 0-152 | 喫煙が鼻粘膜上皮細胞において SARS-CoV-2 感染
に与える影響 | 中山次久 | (獨協医科大学) |
| 0-153 | マウス鼻粘膜組織のシングルセル遺伝子発現解析 | 大岡知樹 | (東京医科歯科大学) |
| 0-154 | 温痛覚受容体による肺炎球菌鼻腔保菌と侵襲性感
染発症制御 | 保富宗城 | (和歌山県立医科大学) |
| 0-155 | アレルギー性気道炎症における Tfh 細胞分化にか
かわる転写因子 Bcl6 の役割 | 松本晃治 | (滋賀医科大学) |
| 0-156 | 亜鉛の欠乏・過剰状態がアレルギー性鼻炎モデル
マウスに与える影響についての検討 | 生島寛享 | (東北大学) |
| 0-157 | アレルギー性鼻炎 (AR) モデルマウスにおける
Galanin と Galanin 受容体 2 型の関与について—第
2 報— | 横井秀格 | (杏林大学) |

第 26 群 鼻・アレルギー研究 2 (10:10~11:20)

座長：山田武千代 (秋田大学) 中丸 裕爾 (北海道大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|--------------|
| 0-158 | 鼻出血症に対する平均相対湿度の影響 | 松本 信 | (筑波大学) |
| 0-159 | 振動によるヒト鼻腔気流の変化についての数値流体
力学的 (Computational Fluid Dynamics, CFD) 解
析 | 三輪正人 | (はりまざかクリニック) |
| 0-160 | 鼻副鼻腔疾患患者における上気道流体シミュレー
ション解析の有用性 | 平野康次郎 | (昭和大学) |
| 0-161 | 人工知能を用いた鼻内視鏡動画における鼻副鼻腔乳
頭腫の自動診断 | 由井亮輔 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-162 | 慢性副鼻腔炎組織におけるサイトカインおよびプロ
スタグランジン代謝関連遺伝子発現のマイクロアレ
イ解析 | 岡 愛子 | (国際医療福祉大学) |
| 0-163 | 難治性アレルギー性鼻炎における鼻腔マイクロバイ
オーム | 小山佳祐 | (福井大学) |
| 0-164 | 好酸球性副鼻腔炎における一次代謝メタボローム解
析 | 代永孝明 | (山梨大学) |

第 27 群 鼻・副鼻腔形態 (11:20~12:20)

座長：飯田 誠 (東京慈恵会医科大学葛飾医療センター)

太田 康 (東邦大学医療センター佐倉病院)

- 0-165 前頭洞排泄路を含む篩骨迷路の解説 黄川田 徹 (鼻のクリニック東京)
- 0-166 若年者における下鼻甲介を中心とした鼻腔側壁の形態変化と鼻腔狭小化について 大櫛哲史 (大櫛耳鼻咽喉科はな・みみサージッククリニック)
- 0-167 涙道閉塞症における Cone Beam CT を使用した点眼による涙道造影の活用 相馬啓子 (松本歯科大学)
- 0-168 一側性上顎洞炎における骨壁肥厚に影響を及ぼす因子についての検討 直井勇人 (岡山大学)
- 0-169 解剖工学ソフトウェアによる乳児から成人までの鼻副鼻腔容積の成長変化の検討 山川かほる (東京大学)
- 0-170 頭頸部癌治療が副鼻腔粘膜に与える影響について 鈴木 淳 (東北大学)

第 28 群 上咽頭擦過療法 (16:45~17:35)

座長：原渕 保明 (旭川医科大学) 西田 吉直 (にしだ耳鼻咽喉科)

- 0-171 慢性上咽頭炎と好酸球性炎症、EAT の抗好酸球性炎症効果について 茂木立 学 (もぎたて耳鼻咽喉科)
- 0-172 新型コロナウイルス後遺症に対する上咽頭擦過療法 (EAT) 施行症例について 大野芳裕 (大野耳鼻咽喉科)
- 0-173 COVID-19 後遺障害に対する上咽頭擦過療法 (EAT) の経験 萩野仁志 (はぎの耳鼻咽喉科)
- 0-174 上咽頭処置 (B スポット治療) を行った COVID-19 罹患後症状を有す症例の経過について 杉浦むつみ (久我クリニック)
- 0-175 上咽頭擦過療法 EAT による SARS-CoV-2 侵入因子発現変化の解析 西 憲祐 (福岡歯科大学)

第 29 群 嚥下・喉頭研究 (17:35~18:35)

座長：片田 彰博 (旭川医科大学) 片桐 克則 (岩手医科大学)

- 0-176 放射線口腔粘膜炎に対する Nrf2 の防御機構 若盛 隼 (東北大学)
- 0-177 嚥下性肺炎の重症化予防における、転写因子 Nrf2 の機能の解析 橋本 光 (東北大学)
- 0-178 一側迷走神経麻痺が嚥下機能に与える影響と誤嚥性肺炎の重症化に及ぼす影響について 辰島大介 (防衛医科大学校)
- 0-179 新生児声帯粘膜の組織幹細胞—in vivo におけるコロニー形成とその微細構造— 佐藤公則 (久留米大学)
- 0-180 反回神経切除後の甲状披裂筋への高用量 bFGF 単回投与による神経筋接合部変化 後藤多嘉緒 (東京大学)
- 0-181 声帯過内転ウサギモデルを用いた甲状軟骨形成術 II 型の効果 竹本直樹 (名古屋市立大学)

第11会場 (ポートピアホテル南館 1F 大輪田特設)

第 30 群 嚥下

(9:00~10:00)

座長：熊井 良彦 (長崎大学) 津田 豪太 (聖隷佐倉市民病院)

- | | | | |
|-------|---|-------|---------------------------|
| 0-182 | 嚥下臨床を耳鼻咽喉科医に広めるために | 津田豪太 | (聖隷佐倉市民病院) |
| 0-183 | 耳鼻科開業医による外来嚥下障害例の対応の試み | 西山耕一郎 | (西山耳鼻咽喉科医院) |
| 0-184 | 咽頭期嚥下障害の病態・重症度診断を目的とした High-resolution manometry の新たな分類法の開発と有効性 | 田中加緒里 | (愛媛大学) |
| 0-185 | 頸部装着型嚥下モニター装置による摂食嚥下動態の解析 | 兵頭政光 | (高知大学) |
| 0-186 | HRM を用いた声帯麻痺例における嚥下機能の検討 | 鹿島和孝 | (仙台赤十字病院) |
| 0-187 | 「YUBA メソッド誤嚥防止ノド体操」 | 弓場 徹 | (清風学園 YUBA メソッド研究・研修センター) |

第 31 群 スポーツ

(10:00~11:10)

座長：澤津橋基広 (福岡山王病院) 大谷真喜子 (和歌山県立医科大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|-------------------------|
| 0-188 | アスリートの呼吸機能について、その3呼吸の効率、酸素摂取と進化 | 吉田泰行 | (威風会栗山中央病院) |
| 0-189 | これであなとも Blood Collection Officer: BCO | 福田裕次郎 | (川崎医科大学) |
| 0-190 | 競技会におけるポータブル喉頭内視鏡検査が有用であった運動誘発性喉頭閉塞症 EILO の1例 | 宮本真衣 | (和歌山県立医科大学) |
| 0-191 | 高所における内耳機能への影響 | 井出里香 | (東京都立大塚病院) |
| 0-192 | 「公認スポーツドクター」としての2021年 | 大野通敏 | (瑞鳳会松岡整形外科・内科リハビリテーション) |
| 0-193 | 東京2020オリンピック大会近代五種競技会場における選手用メディカルボランティア報告 | 藤森里香子 | (目黒耳鼻咽喉科医院) |
| 0-194 | 東京2020オリンピック・パラリンピック大会水泳競技会場における選手用メディカルボランティア報告 | 大谷真喜子 | (和歌山県立医科大学) |

第 32 群 耳研究 1

(11:10~12:20)

座長：山下 裕司 (山口大学) 山本 典生 (京都大学)

- | | | | |
|-------|--|------|--------------|
| 0-195 | 人の新聴覚機構論：総数2万個の外有毛細胞共振説とベケシーの基底膜進行波説との比較検討 | 森満 保 | (宮崎大学) |
| 0-196 | Ndufs4 の欠失が音響暴露後の聴覚に及ぼす影響 | 逸見朋隆 | (東北大学) |
| 0-197 | ヒト iPS 細胞由来内耳オルガノイドを用いたシスプラチン障害モデルの解析 | 栗原 渉 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-198 | 上オリーブ核複合体およびその周辺のコリン陽性細胞の分布とオリーブ蝸牛束神経の走行 | 藤川太郎 | (東京医科歯科大学) |
| 0-199 | サリチル酸によるモルモット聴皮質 dorsocaudal area への影響 | 釧持 睦 | (聖マリアンナ医科大学) |
| 0-200 | 先天性真珠腫および後天性真珠腫におけるアスパラギン酸の発現の検討 | 北谷 栗 | (東北大学病院) |
| 0-201 | カルシウム代謝の耳石形成に及ぼす影響について | 菅原一真 | (山口大学) |

第 33 群 耳研究2 (16:45~17:55)

座長：松本 希 (九州大学) 川瀬 哲明 (東北大学)

- | | | | |
|-------|--|------|-------------|
| 0-202 | 大量の聴力検査データの集計とグラフ化を行うソフトウェアの作成と公開 | 西村信一 | (三井記念病院) |
| 0-203 | 人工知能を用いた CT における真珠腫乳突腔進展の自動診断 | 高橋昌寛 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-204 | 人工知能を用いた、人工内耳術後前庭障害の予測 | 小山 一 | (東京大学) |
| 0-205 | 無音刺激による聴性定常反応の測定 | 門脇誠一 | (国際医療福祉大学) |
| 0-206 | 耳小骨連鎖異常症例に対する簡易非侵襲診断機器の開発 | 杉本寿史 | (金沢大学) |
| 0-207 | 小型高出力骨伝導振動子を用いた新規骨導補聴器の開発 | 茂木雅臣 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-208 | 小耳症診療における軟骨伝導補聴器格納式義耳 (APiCHA) を用いた治療の試み | 西山崇経 | (慶應義塾大学) |

第 34 群 耳科臨床 (17:55~18:35)

座長：宮下 武憲 (香川大学) 我那覇 章 (宮崎大学)

- | | | | |
|-------|---|------|-------------|
| 0-209 | 外来における内視鏡下耳科処置 (耳処置、鼓室処置) の有効性 | 宮下武憲 | (香川大学) |
| 0-210 | 高度の耳痛と夜泣きを伴った小児閉塞性角化症 (外耳道真珠腫) の 1 例 | 古川孝俊 | (山形県立新庄病院) |
| 0-211 | 非真珠腫性蝸牛瘻孔の 1 例 | 柴宮夏子 | (佐賀大学) |
| 0-212 | Forceful Eyelid closure Syndrome (FECS) の一例 | 高橋雅之 | (加古川中央市民病院) |

学術講演 2日目 5月27日(金)

第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

第35群 喉頭1

(9:00~10:10)

座長:斎藤康一郎(杏林大学) 土師 知行(倉敷中央病院)

- | | | | |
|-------|---|------|-----------------------|
| 0-213 | 声帯内 BIOPEX 注入術の適応に関する検討 | 須田悟史 | (佐野厚生総合病院) |
| 0-214 | 声帯癬痕に対する声帯内注入術の検討 | 野澤美樹 | (自治医科大学) |
| 0-215 | 一側声帯麻痺に対する甲状軟骨形成術 I 型と披裂軟骨内転術併施例の治療成績 | 栗田 卓 | (久留米大学) |
| 0-216 | チタンブリッジを用いた甲状軟骨形成術 2 型の長期成績 | 三浦怜央 | (日本大学) |
| 0-217 | 甲状軟骨形成術 4 型の音声改善効果についての検討 | 山田衣未 | (福岡山王病院耳鼻咽喉科) |
| 0-218 | 神経難病による声帯外転障害に対する Woodman 法による声帯外転術を行った 2 症例とその長期経過 | 三枝英人 | (東京女子医科大学附属八千代医療センター) |
| 0-219 | 喉頭微細手術 2, 313 例の統計 | 望月隆一 | (あべのハルカス坂本耳鼻咽喉科) |

第36群 気管2

(10:10~10:40)

座長:清水 顕(東京医科大学)

- | | | | |
|-------|------------------------------|------|----------------|
| 0-220 | 超高精細 CT を用いた気管の大きさと形態についての検討 | 宮本 真 | (杏林大学) |
| 0-221 | 鈍的開窓による安全な気管切開の検討 | 谷口賢新 | (国立国際医療研究センター) |
| 0-222 | 輪状軟骨切開術の大きなメリットと小さなデメリット | 松岡千尋 | (関西医科大学付属病院) |

第37群 喉頭2

(15:30~16:40)

座長:山下 勝(鹿児島大学) 金澤 丈治(自治医科大学)

- | | | | |
|-------|--|------|----------------------|
| 0-223 | COVID-19 に対する気管挿管後に発症した喉頭狭窄症の 4 例 | 崎浜直之 | (東京医科歯科大学) |
| 0-224 | COVID-19 ワクチン接種を契機に発症した Vocal Cord Dysfunction の 2 例 | 栗田惇也 | (千葉大学) |
| 0-225 | 篩状癬痕による声門下狭窄の一例 | 吉田興平 | (横浜市立大学附属市民総合医療センター) |
| 0-226 | 当院での咽喉頭浮腫へのステロイド投与の検討 | 福村 崇 | (香川大学) |
| 0-227 | 当科における声帯麻痺症例の臨床的検討 | 木村朱里 | (北里大学) |
| 0-228 | 当科における声帯麻痺例の検討 | 瀧澤義徳 | (浜松医科大学) |
| 0-229 | 切除困難と判断された悪性腫瘍による声帯麻痺の臨床経過についての検討 | 戸部陽太 | (神戸市立医療センター中央市民病院) |

第 38 群 音声

(16:40~17:50)

座長：渡邊 雄介（山王病院国際医療福祉大学東京ボイスセンター）

二藤 隆春（埼玉医科大学総合医療センター）

- | | | | |
|-------|--|------|------------------|
| 0-230 | 喉頭摘出者における音声変換技術を用いた自己音声の再獲得：Save the Voice プロジェクト | 西尾直樹 | （名古屋大学） |
| 0-231 | 口蓋扁桃摘出術後における音声の経時変化 | 荒木直人 | （公立置賜総合病院） |
| 0-232 | 音源特性と声道特性を考慮した発声の評価法：音色を反映するボイスマップ L-V と内外喉頭筋活動について | 齊田晴仁 | （さいだ耳鼻咽喉科クリニック） |
| 0-233 | COVID-19 パンデミックの音声臨床への影響—COVID-19 Hygiene と Vocal Hygiene— | 角田晃一 | （国立病院機構東京医療センター） |
| 0-234 | ランニングボイスを用いた病的音声に対するディープラーニングによるアプローチ | 加納 滋 | （加納耳鼻咽喉科医院） |
| 0-235 | 加齢性音声障害に対する音声治療 | 田口亜紀 | （県立広島大学） |
| 0-236 | 当科で音声訓練を行った過緊張性発声障害例の臨床的検討 | 東 咲波 | （東京大学） |

第5会場 (神戸国際会議場 4F 401+402)

第 39 群 内視鏡下耳科手術 (9:00~10:00)

座長：山内 大輔 (東北大学) 松本 有 (東京警察病院)

- | | | | |
|-------|--|------|-------------|
| 0-237 | Malafronte 変法による内視鏡下アブミ骨手術 | 川島慶之 | (東京医科歯科大学) |
| 0-238 | 当科における TEES によるアブミ骨手術の検討 | 後藤崇成 | (山形大学) |
| 0-239 | 顕微鏡下耳科手術における内視鏡の有用性 | 高田雄介 | (順天堂大学) |
| 0-240 | 内視鏡下耳科手術 (TEES) を施行した小児例の外耳道径の検討 | 北村貴裕 | (八尾市立病院) |
| 0-241 | 側頭骨内病変に対する経皮的内視鏡下耳科手術 | 内田真哉 | (京都第二赤十字病院) |
| 0-242 | 癒着性中耳炎に対する経外耳道的内視鏡下耳手術 (TEES) による細胞シート移植治療 | 山本和央 | (東京慈恵会医科大学) |

第 40 群 耳管 (10:00~10:40)

座長：大島 猛史 (日本大学) 佐々木 亮 (弘前大学)

- | | | | |
|-------|----------------------------------|------|------------|
| 0-243 | 経外耳道耳管手術のための耳管鼓室口 (耳管骨部) の解剖学的検討 | 池田怜吉 | (岩手県立磐井病院) |
| 0-244 | 鼻すすり型耳管開放症を合併した真珠腫性中耳炎の術後経過 | 小林泰輔 | (高知大学) |
| 0-245 | 経口避妊薬服用の耳管開放症例の検討 | 荒井真木 | (浜松医療センター) |
| 0-246 | 耳管開放症に伴うめまいの病態について | 大田重人 | (兵庫医科大学) |

第 41 群 平衡2 (15:30~16:30)

座長：堤 剛 (東京医科歯科大学) 今井 貴夫 (大阪大学)

- | | | | |
|-------|---|-------|---------------|
| 0-247 | 周期性方向交代性眼振を呈した傍腫瘍症候群の1例 | 米倉みなみ | (東京医科大学) |
| 0-248 | 視線追跡搭載型 VR ヘッドセットによる眼球運動検査装置の開発 | 堤 剛 | (東京医科歯科大学) |
| 0-249 | 感音難聴患者における聴力と体平衡の関係の統計的検討 | 前田幸英 | (岡山大学病院) |
| 0-250 | 良性発作性頭位めまい症の Epley 法を施行した30分後と疲労現象を確認した30分後の頭位変換眼振に差はない | 今井貴夫 | (大阪大学) |
| 0-251 | 腹臥位眼振と上眼瞼向き眼振・下眼瞼向き眼振症例の検討 | 稲福 繁 | (愛知淑徳大学クリニック) |
| 0-252 | 頭部回転後に見られる持続性の眼球回旋位と重心偏倚の関係性 | 山崎あやめ | (東京医科歯科大学) |

第 42 群 平衡 3

(16:30~17:30)

座長：室伏 利久（帝京大学医学部附属溝口病院）森田 由香（新潟大学）

- | | | | |
|-------|-----------------------------------|------|----------------------|
| 0-253 | 特発性正常圧水頭症における球形囊機能障害とcVEMP周波数応答変化 | 乾 崇樹 | (大阪医科薬科大学) |
| 0-254 | グリセロール静注検査の臨床応用経験 | 畑 裕子 | (東京品川病院) |
| 0-255 | 一側メニエール病患者の重力感受性分類から見た病態 | 和田佳郎 | (奈良県立医科大学) |
| 0-256 | メニエール病に対する抗ヒスタミン薬(ピレチア®)の実践的な使用法 | 石井正則 | (JCHO 東京新宿メディカルセンター) |
| 0-257 | 中耳加圧治療前後の内リンパ水腫の経時的評価 | 小林万純 | (名古屋大学) |
| 0-258 | メニエール病患者における炎症性変化による難聴の進行 | 飯沼亮太 | (岐阜大学) |

第6会場 (神戸国際会議場 4F 403)

第 43 群 加齢性難聴 (9:00~9:50)

座長：伊藤 健 (帝京大学) 内田 育恵 (愛知医科大学)

- | | | | |
|-------|--|------|----------------|
| 0-259 | 加齢性難聴における補聴器装着前後の裸耳語音明瞭度の変化についての検討 | 伊東明子 | (都立多摩総合医療センター) |
| 0-260 | 新潟県における認知症予防のための補聴器購入費用助成制度に関する経過報告 | 大滝 一 | (大滝耳鼻科クリニック) |
| 0-261 | 補聴器装用者の認知機能~QOLとフレイルの関連も含めて | 森田由香 | (新潟大学) |
| 0-262 | 当クリニックにおける加齢性難聴に対する聴覚リハビリテーション | 中村由美 | (川越耳科学クリニック) |
| 0-263 | 一般地域住民における加齢性難聴と <i>NRF2</i> SNP の関連—岩木健康増進プロジェクトにおける検討— | 葛西 崇 | (弘前大学) |

第 44 群 聴神経腫瘍 (9:50~10:40)

座長：田淵 経司 (筑波大学) 大石 直樹 (慶應義塾大学)

- | | | | |
|-------|---------------------------------|------|--------------|
| 0-264 | 突発性難聴で紹介された聴神経腫瘍の2症例 | 北川智介 | (東京品川病院) |
| 0-265 | 未治療聴神経腫瘍症例における聴力型の特徴 | 都築伸佳 | (慶應義塾大学) |
| 0-266 | 未治療聴神経腫瘍症例における語音聴力・耳音響放射の特徴 | 北間 翼 | (慶應義塾大学) |
| 0-267 | 聴神経腫瘍における耳小骨筋反射欠如率 | 杉田侑己 | (関西医科大学附属病院) |
| 0-268 | 孤発性聴神経腫瘍の包括的ゲノム解析による病因解明についての検討 | 若林 毅 | (慶應義塾大学) |

第 45 群 腫瘍研究 1 (15:30~16:30)

座長：家根 旦有 (近畿大学奈良病院) 櫻井 大樹 (山梨大学)

- | | | | |
|-------|--|------|----------|
| 0-269 | 本邦における HPV 関連中咽頭癌予防に向けた HPV 16 Virus Variant 調査とワクチン効果予測 | 吉田拓矢 | (東北大学) |
| 0-270 | 中咽頭癌における HPV 感染状況および新たなマーカー発現の意義に関する臨床病理学的検討 | 藤田祥典 | (川崎医科大学) |
| 0-271 | ナノスーツ—CLEM法を用いた頭頸部腫瘍での HPV 生活史の検討 | 山田智史 | (浜松医科大学) |
| 0-272 | HPV 関連頭頸部扁平上皮癌に対する3次元クロマチン構造解析 | 美馬勝人 | (浜松医科大学) |
| 0-273 | 上咽頭癌における EBV-LMP1 による DNA メチル化誘導機構の網羅的解析 | 近藤 悟 | (金沢大学) |
| 0-274 | 頭頸部扁平上皮癌における Liquid biopsy の有用性の検討 | 築家伸幸 | (広島大学) |

第 46 群 耳画像

(16:30~17:40)

座長：川島 慶之（東京医科歯科大学）和田 哲郎（筑波大学）

- | | | | |
|-------|--|-------|----------------|
| 0-275 | 乳幼児の乳突蜂巣骨髄面積の解析 | 十名洋介 | (京都大学) |
| 0-276 | 耳科領域の術前評価における 3D 画像の利用経験 | 原 稔 | (神尾記念病院) |
| 0-277 | 中耳 double oblique CT と術中所見の比較 | 物部寛子 | (日本赤十字社医療センター) |
| 0-278 | 真珠腫乳突腔進展の CT 読影に関する検討 | 土田敬介 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-279 | 再発性真珠腫の術前 MRI 診断における拡散強調画像と T1 強調画像の併用について | 新川智佳子 | (山形大学) |
| 0-280 | 急性感音難聴の診断と病態把握における内耳造影 MRI の有用性 | 倉田奈都子 | (東京医科歯科大学) |
| 0-281 | ZioStation2 を用いた鼓室形成術 4 型 interposition の術前検査法 | 高浪太郎 | (東邦大学) |

第7会場 (神戸国際会議場 5F 504+505)

第 47 群 鼻・副鼻腔臨床 (9:00~10:30)

座長：比野平恭之 (神尾記念病院) 鈴木 立俊 (北里大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|-------------------------|
| 0-282 | 当科における corn beam CT の長所と短所の検討 | 中崎浩一 | (元志会磯子みみはなのど
クリニック) |
| 0-283 | 鼻科手術における内視鏡用感染対策防護具の開発と
エアロゾルの拡散低減効果について | 松脇由典 | (恵芳会松脇クリニック品
川) |
| 0-284 | バーチャルリアリティを用いた内視鏡下副鼻腔手
術シミュレーターによる医学教育実習の効果 | 神村盛一郎 | (徳島大学) |
| 0-285 | 本邦の慢性副鼻腔炎患者における併存症と薬物治療
実態：レセプトデータベースを用いた後ろ向き観察
研究 | 吉川 衛 | (東邦大学医療センター大
橋病院) |
| 0-286 | クラウドベースアプリケーションを用いた患者報告
アウトカムの収集 | 宮嶋宏樹 | (慈泉会相澤病院) |
| 0-287 | 感染性副鼻腔膿胞による鼻性眼窩内合併症の検討 | 牧原靖一郎 | (香川労災病院) |
| 0-288 | 菌性副鼻腔炎における CT 評価と治療に関する検討 | 斉藤あゆみ | (国立病院機構九州医療セ
ンター) |
| 0-289 | 菌性上顎洞炎に対する治療方針についての検討 | 飯村慈朗 | (東京歯科大学市川総合病
院耳鼻咽喉科) |
| 0-290 | 遺伝性出血性毛細血管拡張症に対して遺伝学的検査
を実施した6家系 | 辺土名 貢 | (済生会横浜市東部病院) |

第 48 群 好酸球性副鼻腔炎 (15:30~16:50)

座長：寺田 哲也 (大阪医科薬科大学) 平野康次郎 (昭和大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|-------------------------|
| 0-291 | 好酸球性鼻副鼻腔炎の家族歴の検討 | 太田 康 | (東邦大学) |
| 0-292 | 好酸球性副鼻腔炎症例術後3年間の手術成績 | 川村繁樹 | (川村耳鼻咽喉科クリニッ
ク) |
| 0-293 | 当院における好酸球性副鼻腔炎手術症例 | 竹田将一郎 | (耳鼻咽喉科サージクリニ
ック老木医院) |
| 0-294 | 好酸球性副鼻腔炎の術後治療の検討 | 齋藤孝博 | (兵庫医科大学) |
| 0-295 | 当科における Dupilumab 使用効果の検討 | 高倉苑佳 | (大分大学) |
| 0-296 | dupilumab で効果が不十分であった難治性慢性副鼻
腔炎症例の検討 | 洲崎勲夫 | (昭和大学) |
| 0-297 | 重症好酸球性副鼻腔炎に対する内視鏡下副鼻腔手
術—後鼻神経切断術の併用— | 比野平恭之 | (神尾記念病院) |
| 0-298 | Asthma and COPD Overlap 合併慢性鼻副鼻腔炎患
者の鼻茸における炎症性浸潤細胞の特徴 | 向井昌功 | (東京女子医科大学) |

第 49 群 鼻・副鼻腔手術 1

(16:50~17:40)

座長：鈴木 元彦 (名古屋市立大学) 端山 昌樹 (大阪大学)

- | | | | |
|-------|--|------|------------------|
| 0-299 | 鼻内手術におけるポリグリコール酸シートの有用性 | 伏見勝哉 | (兵庫医科大学) |
| 0-300 | 新規鼻内パッキング資材「プラスモイスト HS-W」の開発 | 若杉 亮 | (新潟大学) |
| 0-301 | Endoscopic modified Lothrop procedure 術後の前頭洞口狭窄の検討 | 上田航毅 | (三重大学) |
| 0-302 | 鼻涙管外側に位置する術後性上顎嚢胞に対する鼻涙管粘膜フラップを用いた内視鏡下嚢胞開窓手術法と術後経過 | 高石慎也 | (東京慈恵会医科大学附属柏病院) |
| 0-303 | 内視鏡下鼻中隔部分切除術におけるアプローチ側の選択についての検討 | 平位知久 | (県立広島病院) |

第10会場 (ポートピアホテル南館 1F 大輪田特設)

第 50 群 腫瘍研究2

(9:00~10:30)

座長：三澤 清 (浜松医科大学) 齊藤 祐毅 (東京大学医学部附属病院)

- | | | | |
|-------|---|-------|--------------|
| 0-304 | 頭頸部悪性腫瘍切除・遊離組織移植術の術前血清 interleukin-6 値と予後との関係 | 今井隆之 | (宮城県立がんセンター) |
| 0-305 | ADH1B/ALDH2 遺伝子型と節酒が頭頸部癌内視鏡治療後の異時性多発頭頸部癌発症に及ぼす影響について—サブ解析 | 渡邊昭仁 | (恵佑会札幌病院) |
| 0-306 | Nivolumab 投与による抗腫瘍免疫応答の誘導と治療耐性についての検討 | 近松一朗 | (群馬大学) |
| 0-307 | 腸内細菌代謝物であるイノシンの抗腫瘍効果機序の解明 | 成川陽一郎 | (昭和大学) |
| 0-308 | 短鎖脂肪酸による頭頸部癌微小環境に対する免疫学的修飾の試み | 村山正和 | (昭和大学) |
| 0-309 | 酸性腫瘍微小環境は pH 感知性チャネルを介して頭頸部癌の PD-L1 発現にかかわる | 森 大地 | (京都府立医科大学) |
| 0-310 | ソマトスタチン受容体 2 型が頭頸部癌細胞に与える影響 | 金澤丈治 | (自治医科大学) |
| 0-311 | HOXB7 を標的としたペプチドワクチン療法の開発 | 小松田浩樹 | (旭川医科大学) |
| 0-312 | 口腔扁平上皮癌におけるアクチン結合蛋白 Coronin family の分子病理学的解析 | 浅井俊一 | (千葉大学) |

第11会場 (ポートピアホテル南館 1F 大輪田特設)

第 51 群 遺伝性難聴

(9:00~10:30)

座長：高橋 優宏 (国際医療福祉大学三田病院) 茂木 英明 (相澤病院)

- | | | | |
|-------|---|-------|--------------------------|
| 0-313 | 難聴の遺伝学的検査により診断に至ったミトコンドリア病の1例 | 川口夕紀 | (日本医科大学付属病院) |
| 0-314 | 学童期に初めて診断された SLC 26A4 遺伝子変異を伴う内耳奇形の1例 | 梅景琴子 | (日本医科大学千葉北総病院) |
| 0-315 | 成人難聴者における遺伝カウンセリング症例の検討 | 小林有美子 | (岩手医科大学) |
| 0-316 | 当科で経験した STRC 遺伝子変異の3症例 | 中村高志 | (京都府立医科大学) |
| 0-317 | STRC 遺伝子変異に伴う難聴—男性不妊症候群の遺伝カウンセリング経験 | 西山信宏 | (東京医科大学) |
| 0-318 | 遺伝学的検査を施行した当科難聴症例の検討 | 有本友季子 | (千葉県こども病院) |
| 0-319 | OTOF 遺伝子変異による難聴患者の臨床的特徴と genotype-phenotype correlation | 岩佐陽一郎 | (信州大学) |
| 0-320 | DFNA11 の多様な発達および年齢段階における聴覚的特徴 | 山本修子 | (国立病院機構東京医療センター臨床研究センター) |
| 0-321 | 難聴の遺伝学的検査で検出されるバリエントの評価と遺伝カウンセリング | 松永達雄 | (国立病院機構東京医療センター) |

学術講演 3日目 5月28日(土)

第4会場(神戸国際会議場3F レセプションホール)

第52群 広報委員会 (9:00~9:50)

座長: 欠畑 誠治(山形大学) 新田 清一(済生会宇都宮病院)

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------|
| 0-322 | 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会のメディアへの情報発信 | 高橋真理子 | (日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会) |
| 0-323 | 頭頸部外科月間について | 松浦一登 | (国立がん研究センター東病院) |
| 0-324 | 耳鼻咽喉科頭頸部外科の認識に関するWEB調査 | 水足邦雄 | (日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会) |
| 0-325 | 耳鼻咽喉科頭頸部外科学会公式Twitterアカウントの運用およびTwitterを用いたアンケート調査 | 前田陽平 | (大阪大学) |
| 0-326 | 耳鼻咽喉科頭頸部外科学会公式YouTubeチャンネルの運用 | 小森 学 | (聖マリアンナ医科大学) |

第53群 教育 (9:50~10:40)

座長: 平松真理子(名古屋大学) 佐々木俊一(足利赤十字病院)

- | | | | |
|-------|--|-------|-------------|
| 0-327 | 学生臨床実習へのCovid-19の影響 | 佐藤輝幸 | (東北医科薬科大学) |
| 0-328 | 耳鼻咽喉科におけるハイブリッド型臨床実習の検討 | 櫻井結華 | (東京慈恵会医科大学) |
| 0-329 | 動画共有サイトYouTubeを用いた医療情報発信 | 高橋剛史 | (新潟大学) |
| 0-330 | 頭頸部外科手術における見学用教材としての3Dホログラム | 佐藤恵里子 | (愛媛大学) |
| 0-331 | 頭頸部外科手術に必要な技術スキルに対する認識—熟達医と若手医師とのギャップ— | 三谷壮平 | (愛媛大学) |

第54群 COVID-19 (13:05~14:15)

座長: 吉原 俊雄(東京工科大学) 安田 誠(京都府立医科大学)

- | | | | |
|-------|---|------|-------------------------|
| 0-332 | Covid-19発症後12日目で突然の難聴を来した1症例 | 細見慶和 | (独立行政法人労働者健康安全機構神戸労災病院) |
| 0-333 | SARS-CoV-2とF. necrophorumの混合感染により重篤な汎副鼻腔炎、多発脳膿瘍、菌血症を来した1例 | 平林瑛子 | (東京都保健医療公社荏原病院) |
| 0-334 | 上咽頭に数石顆粒状の所見が観察されたCOVID-19感染後の4症例 | 望月義也 | (耳鼻咽喉科望月医院) |
| 0-335 | COVID-19後に生じた反回神経麻痺の1例 | 宗川亮人 | (京都府立医科大学) |
| 0-336 | 当院で気管切開を施行したSARS-CoV-2挿管症例 | 川崎泰士 | (静岡赤十字病院) |
| 0-337 | 当院発熱外来におけるCOVID-19例の臨床的検討 | 山西敏朗 | (耳鼻いんこう科山西クリニック) |
| 0-338 | 当院におけるCOVID-19感染症対策について | 本岡太心 | (神尾記念病院) |

第5会場 (神戸国際会議場 4F 401+402)

第55群 人工聴覚器

(9:00~10:00)

座長：東野 哲也 (宮崎大学) 樫尾 明憲 (東京大学医学部附属病院)

- 0-339 非対称性聴力例における悪聴耳側 Baha の効果 久富木 冠 (宮崎大学)
- 0-340 人工内耳埋込術を行った髄膜炎後難聴症例の言語聴取能について 鎌倉武史 (大阪大学)
- 0-341 音韻障害を有する人工内耳装用児の言語発達経過 菅谷明子 (岡山大学)
- 0-342 当施設における顔面神経走行異常に対する人工内耳症例の検討 佐藤智生 (長崎大学)
- 0-343 MRI を撮影した人工内耳装者の検討 近藤玲未 (九州大学病院)
- 0-344 人工内耳挿入部の血管内のマクロファージの分布についての検討 岡安 唯 (奈良県立医科大学)

第56群 顔面神経

(10:00~10:40)

座長：山田 啓之 (愛媛大学附属病院) 松代 直樹 (大阪警察病院)

- 0-345 当科における高齢者顔面神経麻痺症例の検討 山田啓之 (愛媛大学)
- 0-346 当院における過去5年間の末梢性顔面神経麻痺108例の検討 大井康平 (石巻赤十字病院)
- 0-347 機能的磁気共鳴画像法 (fMRI) を用いた急性期末梢性顔面神経麻痺 (FP) の脳機能解析 喜瀬乗基 (琉球大学)
- 0-348 3D スキャナを用いた顔面拘縮の客観的評価法の開発 東 貴弘 (徳島大学)

第57群 難聴・耳鳴

(13:05~14:05)

座長：坂田 俊文 (福岡大学) 西村 忠己 (奈良県立医科大学)

- 0-349 難聴の疾患特異的 QOL 尺度 (SSQ) 日本語版の信頼性・妥当性の検討 金沢佑治 (静岡県立総合病院)
- 0-350 年代ごとの軽度・中等度難聴の有病率に関する検討 和佐野浩一郎 (国立病院機構東京医療センター)
- 0-351 AMED 研究「当事者ニーズに基づいた聴覚情報処理障害診断と支援の手引きの開発」の現状と展望 阪本浩一 (大阪市立大学)
- 0-352 高度一側性難聴で患側装用に満足されている音楽を職業とする症例 小澤亮太 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院)
- 0-353 横浜市内耳鼻咽喉科医院を対象とした耳鳴診療意識調査結果の報告 山田浩之 (けいゆう病院)
- 0-354 ToMMo 健聴データバンクと比較した両側高度重度難聴者の全脳 Surface-based Morphometry 南 修司郎 (国立病院機構東京医療センター)

第6会場 (神戸国際会議場 4F 403)

第 58 群 異物 (9:00~9:50)

座長：井之口 豪 (神戸大学) 鈴木 淳 (東北大学)

- | | | | |
|-------|--------------------------------|-------|--------------------|
| 0-355 | 鼻腔異物の除去に用いる器具とその安全性の検討 | 栃木康佑 | (獨協医科大学埼玉医療センター) |
| 0-356 | 当科で経験した小児気管・気管支異物の過去36年の推移について | 高橋ひより | (東北大学病院) |
| 0-357 | 外傷、異物誤嚥を契機とした咽頭・頸部食道穿孔例の検討 | 道田哲彦 | (神戸市立医療センター中央市民病院) |
| 0-358 | Kelly 鉗子による舌根魚骨異物摘出の工夫 | 篠原 宏 | (河北総合病院) |
| 0-359 | 当院13年間の異物症例の検討 | 渡辺健一 | (渡辺みみ・はな・のどクリニック) |

第 59 群 耳硬化症 (9:50~10:40)

座長：高橋 邦行 (新潟大学) 山本 和央 (東京慈恵会医科大学附属病院)

- | | | | |
|-------|--|------|------------------|
| 0-360 | van der Hoeve 症候群の1例ならびに文献的考察 | 川嶋麻里 | (三井記念病院) |
| 0-361 | マレウスアタッチメントを使用したアブミ骨手術の検討 | 美内慎也 | (兵庫医科大学) |
| 0-362 | アブミ骨手術での外耳道乳突蜂巣露出例の長期経過 | 児玉汐梨 | (静岡県立総合病院) |
| 0-363 | 耳硬化症に対するアブミ骨手術におけるワイドバンドティンパノメトリでのアブゾーバンスの変化 | 大木雅文 | (埼玉医科大学総合医療センター) |
| 0-364 | 耳硬化症における前庭窓前方の鼓室内側壁の白色病変に関する検討 | 浦中 司 | (東京大学) |

第 60 群 小児 (13:05~14:05)

座長：竹内 万彦 (三重大学) 勝沼紗矢香 (兵庫県立こども病院)

- | | | | |
|-------|---|------|----------------|
| 0-365 | 多言語環境における言語発達遅滞のリスク | 藤本知佐 | (阿南医療センター) |
| 0-366 | 小児閉塞性睡眠時無呼吸症 (OSA) におけるパワーデバイスを用いた被膜内口蓋扁桃切除術の有用性の検討 | 野田昌生 | (自治医科大学) |
| 0-367 | 小児睡眠時無呼吸症に対する検討 | 今井貫太 | (獨協医科大学病院) |
| 0-368 | EXIT 法下に気管切開術を施行した経験 | 水本 結 | (鉄蕉会亀田総合病院) |
| 0-369 | 当科に紹介された線毛機能不全症候群症例の原因遺伝子と臨床像の検討 | 竹内万彦 | (三重大学) |
| 0-370 | 原発性線毛機能不全症候群を疑った小児症例 | 杉戸亮介 | (日本赤十字社医療センター) |

第 61 群 睡眠時無呼吸

(14:05~14:35)

座長：北村 拓朗 (産業医科大学)

- | | | | |
|-------|--|-------|----------------|
| 0-371 | Prisma 20A (CPAP & APAP)、25S (BIPAP) の紹介と使用経験 | 星野忠彦 | (星野耳鼻咽喉科医院) |
| 0-372 | 当科における suture technique による閉塞性睡眠時無呼吸に対する咽頭手術 | 佐藤慎太郎 | (名古屋市立大学病院) |
| 0-373 | 成人 OSA 患者に対する新しい suture technique による咽頭拡大術と鼻手術併用の効果の検討 | 木村文美 | (藤田医科大学ばんだね病院) |

第7会場 (神戸国際会議場 5F 504+505)

第 62 群 鼻・副鼻腔症例 (9:00~10:30)

座長：鈴木 秀明 (産業医科大学) 加瀬 康弘 (埼玉医科大学)

- | | | | |
|-------|---|------|-----------------------|
| 0-374 | ICG を用いて経蝶形骨洞法で手術を行った小児錐体尖部コレステリン肉芽腫の一例 | 伊藤華純 | (横浜市立大学附属市民総合医療センター) |
| 0-375 | 内視鏡下経蝶形骨ドレーナージ術を施行した錐体尖コレステリン肉芽腫の1例 | 天津久郎 | (多根総合病院) |
| 0-376 | 3D-VR 画像による評価と経鼻中隔アプローチによる鼻内視鏡下摘出術が有用であった上咽頭異物の1例 | 中山勇樹 | (東北大学病院) |
| 0-377 | インプラント由来の副鼻腔炎に対して、内視鏡下鼻副鼻腔手術およびレーザー治療を行った1例 | 野村 務 | (明海大学) |
| 0-378 | 上顎洞迷入インプラントに対する内視鏡下鼻内副鼻腔手術の検討 | 山野貴史 | (福岡歯科大学) |
| 0-379 | EMMM で摘出した菌原性嚢胞の3症例 | 生駒 亮 | (国家公務員共済組合連合会横浜南共済病院) |
| 0-380 | 鼻腔粘膜限局型アミロイドーシス：症例報告と文献レビュー | 高倉大匡 | (富山大学) |
| 0-381 | 小児鼻腔底逆生過剰歯の1例 | 野山和廉 | (岡山済生会総合病院) |
| 0-382 | CTにてCOVID-19が疑われる肺病変を有した慢性鼻副鼻腔炎について | 野島知人 | (東京女子医科大学) |

第 63 群 鼻・副鼻腔手術2 (13:05~14:05)

座長：小林 正佳 (三重大学) 菊地 正弘 (京都大学付属病院)

- | | | | |
|-------|--|-------|----------|
| 0-383 | 経鼻内視鏡下経上顎洞アプローチで摘出した頭蓋外三叉神経鞘腫症例 | 大河内喜久 | (赤穂中央病院) |
| 0-384 | 内視鏡下鼻副鼻腔手術を施行した頭蓋外三叉神経鞘腫の2症例 | 三根実穂子 | (神戸大学) |
| 0-385 | 前頭洞乳頭腫の臨床的検討 | 大國 毅 | (札幌医科大学) |
| 0-386 | 眼窩底骨折症例の手術適応の決定における眼窩下直筋の軸位断 CT 画像の有用性 | 堀口生茄 | (近畿大学) |
| 0-387 | 内視鏡下眼窩底骨折整復術における inferomedial orbital strut の部分的合併切除の有用性 | 小森正博 | (高知大学) |
| 0-388 | 当科における眼窩下壁骨折の術後複視改善についての検討 | 秋山貢佐 | (香川大学) |

第8会場 (神戸国際会議場 5F 501)

第64群 下咽頭癌 (9:00~9:40)

座長：菅澤 正 (埼玉医科大学国際医療センター) 三谷 浩樹 (がん研有明病院)

- 0-389 当科における下咽頭癌症例の検討 東野正明 (大阪医科薬科大学)
- 0-390 局所進行下咽頭扁平上皮癌の臨床検討 小野剛治 (久留米大学)
- 0-391 高齢者進行下咽頭癌に対する根治治療の検討 松居秀敏 (兵庫県立がんセンター)
- 0-392 ホウ素中性子補足療法適応と考え紹介した再発下咽頭癌5例の短期成績 齊藤祐毅 (東京大学)

第65群 口腔癌 (9:40~10:30)

座長：益田 宗幸 (国立病院機構九州がんセンター) 嶋根 俊和 (昭和大学病院)

- 0-393 COVID-19 パンデミック下における重複食道癌切除前の有茎鎖骨上動脈皮弁による口腔癌切除後再建の1例 鈴木秀典 (愛知県がんセンター)
- 0-394 当科での口腔咽頭腫瘍に対し頬脂肪体を用いた再建手術症例の検討 大澤 悠 (山形県立中央病院)
- 0-395 当科における原発性下顎骨中心性扁平上皮癌の検討 奥田勝也 (和歌山県立医科大学)
- 0-396 当科における舌癌手術例の再発因子の検討 伊藤通子 (国立病院機構京都医療センター)
- 0-397 舌癌 cN0 の潜在的リンパ節転移における PET/CT の有用性の検討 金村 亮 (徳島大学)

第66群 感染症 (13:05~14:25)

座長：雲井 一夫 (神戸市立西神戸医療センター) 小野 剛治 (久留米大学)

- 0-398 無莢膜型肺炎球菌の重症感染モデルの構築と重症化因子の解明 河野正充 (和歌山県立医科大学)
- 0-399 紫外線殺菌灯の効率的な利用法の検討—漆喰壁の紫外線反射効果と反射波による殺菌効果— 源馬亜希 (国家公務員共済組合連合会東京共済病院)
- 0-400 頸部リンパ節結核14症例についての検討 笠原 健 (川崎市立川崎病院)
- 0-401 新型コロナウイルス感染症流行前後における当院で加療した扁桃周囲膿瘍症例の検討 文入 悠 (国家公務員共済組合連合会立川病院)
- 0-402 ガス産生性頸部膿瘍との鑑別を必要とした内頸静脈・鎖骨下・腕頭静脈血栓症の一例 丸山裕美子 (黒部市民病院)
- 0-403 カタル期の鼻硬化腫の一例 その所見と治療経過について 松田信作 (地域医療振興協会練馬光が丘病院)
- 0-404 治療に長期間を要した顔面頸部縦隔膿瘍の1例 近藤律男 (東京都立駒込病院)
- 0-405 咽後膿瘍と鑑別を要した化膿性椎体椎間板炎の2例 関野恵里子 (昭和大学)

第9会場 (神戸国際会議場 5F 502)

第 67 群 口腔・咽頭 1 (9:00~9:50)

座長：清野 由輩 (北里大学) 荒木 幸仁 (防衛医科大学校)

- | | | | |
|-------|---|-------|-------------------|
| 0-406 | 広範囲な咽頭表在癌の経口切除後に咽頭狭窄・異時性再発を来した症例の治療経験 | 渡部佳弘 | (国際医療福祉大学成田病院) |
| 0-407 | 咽喉頭痛経口切除術における患者背景と治療成績の academic hospital と community hospital での比較検討 | 今西順久 | (国際医療福祉大学医学部成田病院) |
| 0-408 | 下咽頭梨状窩瘻に対して内視鏡支援下手術を施行した2例 | 長野恵太郎 | (上尾中央総合病院) |
| 0-409 | 中下咽頭病変に対する高周波スネアを用いた両経鼻内視鏡下手術の有用性 | 深堀光緒子 | (久留米大学) |
| 0-410 | 再発性気道乳頭腫症における咽頭の好発病変 | 松崎洋海 | (日本大学) |

第 68 群 口腔・咽頭 2 (9:50~10:40)

座長：鈴木 正志 (大分大学) 大堀純一郎 (鹿児島大学)

- | | | | |
|-------|--|------|-------------------|
| 0-411 | 扁桃疾患における扁桃細菌叢の検討 | 高原 幹 | (旭川医科大学) |
| 0-412 | 当院で口蓋扁桃摘出を行った血友病Aと von Willebrand 病患児の2例 | 田村祐紀 | (済生会野江病院) |
| 0-413 | BiZact を用いた口蓋扁桃摘出術の検討 | 園田健二 | (順天堂大学医学部附属順天堂医院) |
| 0-414 | 当科における血管シーリングシステム・バイザクト®の使用経験 | 角田篤信 | (順天堂大学練馬病院) |
| 0-415 | マイクロデブリッター使用によるアデノイド切除術 | 稲田紘也 | (藤田医科大学ばんたね病院) |

第 69 群 口腔・咽頭 3 (13:05~13:45)

座長：室野 重之 (福島県立医科大学) 余田 敬子 (東京女子医科大学東医療センター)

- | | | | |
|-------|---|------|--------------------|
| 0-416 | 巨舌症を呈した2症例 (舌脂肪腫症、ベックウィズ・ブリードマン症候群) に対する手術治療の経験 | 須藤 敏 | (沖縄県立中部病院) |
| 0-417 | 手術加療を行った茎状突起過長症9例の病態、術式と治療成績 | 篠原尚吾 | (神戸市立医療センター中央市民病院) |
| 0-418 | Tubarial glands の臨床的意義の検討 | 高野賢一 | (札幌医科大学) |
| 0-419 | シェーグレン症候群の診断における口唇腺生検の組織所見と血清学的検査 | 室野重之 | (福島県立医科大学) |

第 70 群 甲状腺 2

(13:45~14:35)

座長：楠 威志（順天堂大学医学部附属静岡病院）堀 龍介（藤田医科大学）

- 0-420 当院における甲状腺の孤立性線維性腫瘍 2 症例の検討 山下燎亮（京都大学）
- 0-421 甲状腺に発生した形質細胞肉芽腫の一例 梶本康幸（大阪市立大学）
- 0-422 バセドウ病の手術と I-131 内用療法患者の背景 名古屋周平（大阪急性期・総合医療センター）
- 0-423 興味ある超音波像推移を呈した破壊性甲状腺炎 = 亜急性甲状腺炎？無痛性甲状腺炎？— 山田弘之（伊勢赤十字病院）
- 0-424 妊娠を契機に診断され妊娠中期に手術を施行した原発性副甲状腺機能亢進症の 1 例 武田紘子（西神戸医療センター）

XV ポスター

ポスター 2日目 5月27日(金)

第10会場(ポートピアホテル南館1F 大輪田特設)

第1群 鼻・副鼻腔

(15:30~16:30)

座長:大村 和弘(東京慈恵会医科大学附属病院) 高田 洋平(関西医大総合医療センター)

- P-001 NBIによる嗅裂の観察 石丸 正 (耳順会ひょうたん町耳鼻咽喉科医院)
- P-002 MRIで嗅球の欠損を認めた先天性嗅覚障害例 大塚康司 (東京医科大学茨城医療センター)
- P-003 健常者と嗅覚障害患者におけるタリウム経鼻投与後SPECT-CT画像の比較 志賀英明 (金沢医科大学)
- P-004 当院における鼻出血197例の検討 丸山祐樹 (小田原市立病院)
- P-005 難治性鼻出血に対しサリドマイド投与および超選択的塞栓術を施行したオスラー病例 野内 舞 (東京都立多摩総合医療センター)
- P-006 動眼神経単独麻痺を来した蝶形骨洞嚢胞の1例 福家智仁 (伊勢赤十字病院)
- P-007 当科で経験した上顎洞血腫の9例 尾股千里 (福島県立医科大学)
- P-008 当科におけるアレルギー性真菌性鼻副鼻腔炎例 荒井秀寿 (山梨大学)
- P-009 眼窩先端部病変を伴った蝶形骨洞原発の浸潤型副鼻腔真菌症の臨床的検討 青山 陸 (新潟大学)
- P-010 生物学的製剤を変更した好酸球性副鼻腔炎・中耳炎症例 浜本真一 (川崎医科大学)

第2群 頭頸部悪性腫瘍

(16:30~17:25)

座長:佐藤雄一郎(日本歯科大学新潟生命歯学部) 鈴木 基之(大阪大学)

- P-011 当科で経験した頭頸部上皮筋上皮癌3症例 平井美紗都 (岡山済生会総合病院)
- P-012 開頭併用拡大上顎全摘で切除した鼻腔 Myxofibrosarcoma の1例 和田 昂 (横浜市立大学附属病院)
- P-013 進行下咽頭癌に対する大胸筋皮弁再建を用いた喉頭全摘・下咽頭部分切除術 辻村隆司 (日本赤十字社和歌山医療センター)
- P-014 当科における頭頸部癌遊離再建症例の検討 大堀純一郎 (鹿児島大学)
- P-015 頭頸部癌切除後の遊離皮弁再建術に対する臨床的検討 江川峻哉 (昭和大学)
- P-016 Pembrolizumabが著効した頭頸部癌の二例 橋本穂奈美 (福島県立医科大学)
- P-017 当科におけるペンブロリズマブの使用状況 岩元翔吾 (藤田医科大学)
- P-018 光免疫療法における術前シュミレーションの有用性について 櫛橋幸民 (国際医療福祉大学三田病院)
- P-019 骨格筋量と炎症状態を組み合わせた指標“SPLR”の頭頸部癌患者に対する予後予測因子としての有用性 山原康平 (京都大学)

第11会場 (ポートピアホテル南館 1F 大輪田特設)

第 3 群 外耳中耳めまい

(15:30~16:45)

座長：和佐野浩一郎 (国立病院機構東京医療センター) 美内 慎也 (兵庫医科大学)

- P-020 当耳鼻咽喉科診療所における外耳道異物症例の検討 村上匡孝 (村上クリニック)
- P-021 外耳道結節性筋膜炎の一例 工藤建人 (昭和大学藤が丘病院)
- P-022 成人外耳道黄色肉芽腫の1例 竹林慎治 (滋賀県立総合病院)
- P-023 内科との連携で寛解が得られた高齢悪性外耳道炎の2例 假谷彰文 (姫路赤十字病院)
- P-024 外耳道悪性腫瘍6症例の検討 郡司寛之 (昭和大学藤が丘病院)
- P-025 乳様突起炎を来した放線菌症の一例 上村健太 (三重大学)
- P-026 長期経過観察中に縮小を認めた右内耳道腫瘍の一例 福田航平 (筑波大学)
- P-027 耳管通気で大量左耳出血した左錐体尖内頸動脈瘤破裂の一例 百束 紘 (横須賀共済病院)
- P-028 BONEBRIDGE 植込み部位検討のための術前プランニングと手術の実際 宮永宜明 (宮崎大学)
- P-029 慢性上咽頭炎に合併しためまい症例の検討 榊原 昭 (あさひ町榊原耳鼻咽喉科医院)
- P-030 中枢性めまい症例の神経耳科学的検討 木村光宏 (鳥根県立中央病院)
- P-031 下半身陽圧負荷を用いた歩行補助装置の前庭リハビリテーションへの応用—姿勢制御に及ぼす影響について— 松尾 聡 (鳥取大学)

第 4 群 感染症

(16:45~17:35)

座長：櫻井 一生 (藤田医科大学) 大脇 成広 (滋賀医科大学)

- P-032 当科における深頸部膿瘍症例の細菌学的検討 渡辺哲生 (大分大学)
- P-033 ガス産生深頸部膿瘍に伴う咽頭皮膚瘻に対し陰圧閉鎖療法を開始して4日目で閉鎖し得た1例 黒子光貴 (東京警察病院)
- P-034 頸部アプローチによるドレナージが奏功した降下性壊死性縦隔炎の1例 徳留卓俊 (小田原市立病院)
- P-035 医原性頸部食道穿孔にて深頸部から縦隔・後腹膜に至る広範な気腫を来した一例 安井徹郎 (山口赤十字病院)
- P-036 MTX-LPD に併発したサイトメガロウイルスによる咽頭潰瘍の1例 伊藤和行 (松江赤十字病院)
- P-037 咽頭粘膜に発生し診断に難渋したEBウイルス陽性粘膜皮膚潰瘍の2症例 吉永和弘 (大分県立病院)
- P-038 咽頭・鼻腔の結石を伴う放線菌症の1例 平野寛人 (帝京大学医学部附属病院)
- P-039 COVID-19 院内クラスターが発生した当院における経営状況の検討と取り組み 中村 学 (聖マリアンナ医科大学横浜西部病院)

ポスター 3日目 5月28日(土)

第10会場 (ポートピアホテル南館 1F 大輪田特設)

第 5 群 咽頭・喉頭・嚥下 (9:00~10:00)

座長：西山耕一郎 (西山耳鼻咽喉科医院) 小川 真 (JCHO 大阪病院)

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------|
| P-040 | 耳鼻咽喉科診療所における在宅嚥下障害診療 | 酒井章博 | (さかい耳鼻咽喉科クリニック) |
| P-041 | 当院における周術期の誤嚥性肺炎予防プログラムの取り組みについて | 川浦 僚 | (大垣市民病院) |
| P-042 | 放射線治療を行った頭頸部癌症例の嚥下障害に関する検討 | 田浦政彦 | (福岡大学) |
| P-043 | 外耳道内で検知される嚥下音による嚥下機能評価についての基礎的検討 | 清水涼平 | (東京理科大学) |
| P-044 | 咽喉頭症状を来した多発筋炎/皮膚筋炎例の臨床検討 | 永野広海 | (鹿児島大学) |
| P-045 | 喉頭直達鏡にて摘出し得た咽頭腔外魚骨異物例 | 横井佑一郎 | (河北総合病院) |
| P-046 | 当科における喉頭乳頭腫の手術症例 | 中西庸介 | (金沢大学) |
| P-047 | 当科で経験した声門下腫瘍に関する検討 | 宮崎俊一 | (佐賀大学) |
| P-048 | 当初悪性腫瘍も疑われた振子様扁桃部分(扁桃ポリープ)にのみ炎症を生じた1症例 | 野尻 尚 | (宮崎大学) |
| P-049 | 下咽頭菌状息肉症の一例 | 中山拓己 | (順天堂大学医学部附属浦安病院) |

第 6 群 頭頸部研究 (10:00~10:40)

座長：金子 賢一 (長崎大学病院医療教育開発センター)

肥後隆三郎 (順天堂大学医学部附属浦安病院)

- | | | | |
|-------|--|-------|------------------|
| P-050 | カルシウムセンサータンパク質発現マウスによる2型味細胞 Ca ²⁺ 動態の in vivo イメージング解析 | 平野 良 | (日本大学) |
| P-051 | Crumbs3 は口腔扁平上皮癌において RhoA 活性化を介して浸潤性を亢進させる | 横山侑輔 | (新潟大学) |
| P-052 | WEE1 阻害薬と HDAC6 阻害薬の併用は TP53 変異頭頸部扁平上皮癌細胞の mitotic catastrophe を増強する | 三宅恵太郎 | (東京医科大学) |
| P-053 | ヒト iPS 細胞由来気道上皮の移植前後における細胞特性に関する検討 | 林 泰之 | (京都大学) |
| P-054 | 気管線毛上皮における平面内細胞極性の検討 第二報 | 大八木誠児 | (京都大学医学部附属病院) |
| P-055 | マウス大脳皮質嚥下運動野における神経細胞腫特異的な活動動態 | 西畠嘉容 | (獨協医科大学埼玉医療センター) |

第 7 群 頭頸部その他

(13:05~14:20)

座長：片岡 英幸（鳥取大学）平山 裕次（姫路医療センター）

- | | | | |
|-------|------------------------------------|-------|------------------------|
| P-056 | 顔面多発刺創によるステノン管損傷から唾液嚢腫を併発した症例 | 楠 威志 | (順天堂大学医学部附属静岡病院) |
| P-057 | さまざまな症状を呈した頭頸部悪性リンパ腫の3例 | 塚田弥生 | (黒部市民病院) |
| P-058 | 顔面神経原発悪性リンパ腫の1例 | 李 佳奈 | (新須磨病院) |
| P-059 | 頸部神経鞘腫の検討—術前診断困難例— | 欄 真一郎 | (愛知県厚生農業協同組合連合会豊田厚生病院) |
| P-060 | 副咽頭間隙に発生した交感神経鞘腫の小児例 | 北嶋達也 | (昭和大学) |
| P-061 | 哺乳障害を契機に発見された上咽頭奇形腫の1例 | 川崎裕正 | (群馬大学) |
| P-062 | 成人舌リンパ管奇形にNd:YAGレーザーを使用し改善を得た1例 | 正田悠太 | (日本大学医学部附属板橋病院) |
| P-063 | 鼻副鼻腔生検にて悪性リンパ腫と診断された自験例の検討 | 松元隼人 | (鹿児島大学) |
| P-064 | 左耳痛、左眼瞼下垂を主訴とした茎状突起過長症による内頸動脈解離の1例 | 近藤景介 | (東京品川病院) |
| P-065 | 当科で診断された石灰沈着性頸長筋腱炎の4例 | 川崎正義 | (昭和大学藤が丘病院) |
| P-066 | 急速な増大を呈し声帯麻痺を来した機能性副甲状腺嚢胞の1例 | 小泉 舜 | (獨協医科大学) |
| P-067 | 副甲状腺嚢胞の2例 | 藤井大智 | (神戸市立西神戸医療センター) |

第11会場 (ポートピアホテル南館 1F 大輪田特設)

第 8 群 聴覚

(9:00~9:55)

座長：南 修司郎 (国立病院機構東京医療センター) 伊藤 卓 (東京医科歯科大学)

- P-068 突発性難聴 Grade4：309例の治療成績と予後因子について 河野敏朗 (西横浜国際総合病院)
- P-069 急性低音障害型感音難聴における高周波数領域の聴力低下に関する検討 村上 諄 (杏林大学)
- P-070 マスク着用生活により学校生活の聴取困難が悪化した一側性難聴児の実態について 金沢弘美 (自治医科大学附属さいたま医療センター)
- P-071 補聴器試聴を行い、安定装用に至らなかった小児症例についての検討 原 真理子 (国立成育医療研究センター)
- P-072 新生児聴覚スクリーニング 要精査児の聴力予後 吉田晴郎 (長崎大学)
- P-073 当院における新生児集中治療室に入室した新生児聴覚スクリーニング検査要再検児の検討 北岡杏子 (長崎大学病院)
- P-074 内耳形態異常のある人工内耳装用者の就学時の聴取能について 三宅恵太郎 (東京医科大学)
- P-075 人工内耳手術を施行した CHARGE 症候群 2 例の就学時成績 新井紗也佳 (東京医科大学病院)
- P-076 難聴の精査を契機に診断された HDR 症候群の 1 家系 内田育恵 (愛知医科大学)

第 9 群 耳研究

(13:05~14:00)

座長：岡野 高之 (京都大学) 中村 高志 (京都府立医科大学)

- P-077 糖尿病モデルマウスにおけるエイコサペントエン酸投与の難聴への影響 松浦貴文 (独立行政法人地域医療機能推進機構徳山中央病院)
- P-078 難聴モデルマウスに対するニコチンアミドモノヌクレオチド (NMN) 投与による聴覚の検討 津田潤子 (山口大学)
- P-079 ノビレチン製剤によるマウス有毛細胞保護効果についての検討 眞崎達也 (山口大学)
- P-080 STRC 遺伝子 knock out ゼブラフィッシュの表現型についての検討 岩本 文 (山口大学)
- P-081 薬剤性急性感音難聴モデルにおけるらせん神経節細胞の検討 甲州亮太 (自治医科大学附属病院)
- P-082 内耳細胞過興奮性細胞死を誘導するエクソソーム miRNA let-7b が時空間認識に及ぼす影響 林 賢 (川越耳科学クリニック)
- P-083 ディープラーニングを用いた鼓膜の画像診断支援システムの確立 溝口由丸 (茨城県厚生農業協同組合連合会総合病院土浦協同病院)
- P-084 耳小骨再建形状が伝音特性に与える影響 朝倉 巧 (東京理科大学)
- P-085 マウス大脳皮質第一次聴覚野における対側性機能領域の代償性変化 穂吉亮平 (獨協医科大学埼玉医療センター)